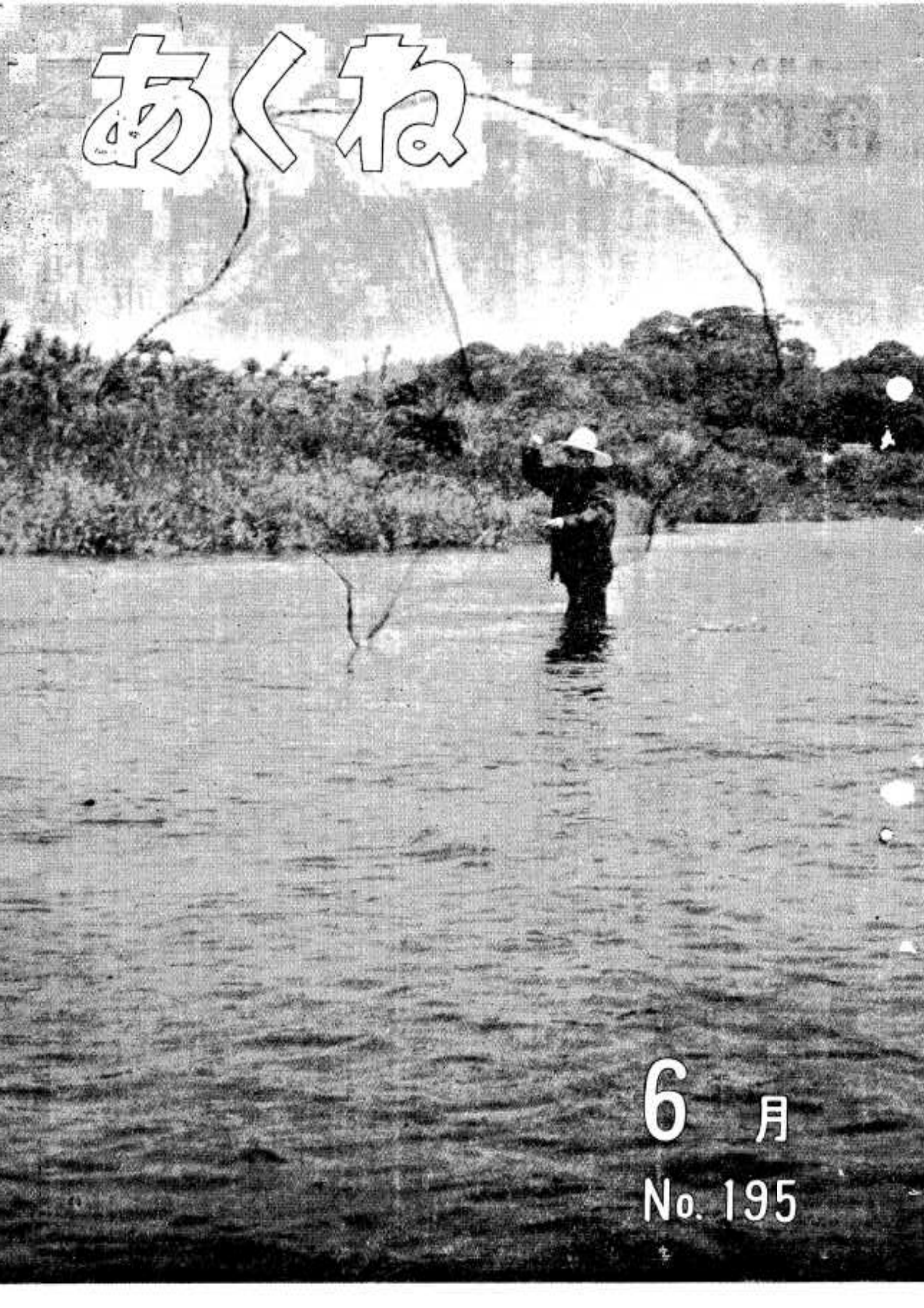


あぐね



6 月
No. 195

一六一団体と四一九人を表彰

市内の各分野にわたり



(ごっしりつまった会場)

当日はあいにくの雨にもかかわらず、市内外から多数の来賓を迎え、盛大に始められました。

市長は市民を代表し、「昭和三十七年度における当市の発展は、

合表彰式

講堂で

式は、5月15日阿久根行なわれました。

は、昭和37年度の市政区長さんや小組長さんや大いに活躍された野で大いに活躍されたくに善行児童や特殊功

みなさま方の汗と努力のたまものによるものです。どうぞこれからも市民の牽引車となって大いに前進してください」と、感謝のことばをのべました。当日表彰された方々を発表します。

紙面のついでに二等まで

- 納税優良団体
- (一等) 本之半乳・木佐木野・藩・川畑・仲仁田・市役所・尻無上・尻無中・下桑原城・宮原・横手・甚野伊・大川島・中屋敷・高松田代上・長谷・速矢納税・飛松・的場・尻無下・かし
- 之浦西・佐海・三笠農協・三笠支所・藤本郵便局
- (二等) 倉津・本田・永田上・陳之尾・丸内・大下・田代中・田代下・上桑原城・尾崎・高之口・瀬

農林業関係は二五七人

農事協力者五人も

- 納税功労者
- 落 次 九・鶴田 栄
- 牛之浜 貞美・川畑 早苗
- 末古 庄助・寺地 貞志
- 大田 長義・桑原 春雄
- 中原 淳・中園 和助
- 平国 正富・伊 長太郎
- 藤園 松藏・花田 正人
- 田之中 金樹・中野 春義
- 高原 重美・末古 武喜
- 藤園 美好・川畑 涼
- 大田 新太・松木 光義
- 浜崎 市正・倉津 重則
- 慶越 市藏・恒吉 三千年
- 上野 義治・青木 貫雄
- 田 添徳・義・永原 明
- 本 季治・東園 信行
- 永井野 義信・高口 八太
- 坂元 岩次郎・野中 豊
- 大瀧 操・浜之上 高松
- 山平 正弘・石沢 戸右エ門
- 福浦 深志・上野 加吉
- 末田 実方・松木 武志
- 大野 実・大尾 弘
- 牛之浜 末治・川畑 重則
- 牛之浜 林矢・松元 重三
- 田島 三助・切通 東洋治
- 畑 添光・雄・石沢 正徳
- 山平 光雄・竹原 勇
- 双津 直義・協本局貯蓄組

- たばこ
- (一等) 谷口義人(上桑原城)
- (二等) 東園信行・新留休蔵
- 三等以下 九人
- 普通水稲
- (一等) 山川 勝(上原)
- (二等) 森園休助・吉野笑子・山
- 普通水稲
- (一等) 藤園休助・迫口宗太郎・慶越林蔵
- 三等以下一五人
- かんしと競争会
- (一等) 池脇正弘(九内)
- (二等) 山口源吉・神之田寛・金松判助・青木貫雄・園田戸右衛門
- 三等以下二二人
- みかん園(幼木)
- (一等) 小園徳三(園田)
- (二等) 小園光雄・園田万吉・園田ツミ
- 三等以下一〇人
- みかん園(成木)
- (一等) 野畑直義(樹野上)
- (二等) 川畑由助・寺地ツヨノ
- 三等以下 五人
- ぼんたん園
- (一等) 藤水繁雄(尾崎西)
- (二等) 中村実雄・有田留市・藤水鉄男
- 三等以下一五人
- 桑園
- (一等) 園田栄(古里上)
- (二等) 赤坂隆吉・石沢 清
- 三等以下 九人

●早期水稲

- (二等) 大田武義(鈴木段)
- (二等) 神之田義理・若松ナミエ
- 八郷 清
- 三等以下一五人
- 二期水稲
- (一等) 折口三太郎(半田)
- (二等) 植村・ミ子・岩崎武雄
- 三等以下 六人
- 普通水稲
- (一等) 山川 勝(上原)
- (二等) 森園休助・吉野笑子・山

●下蒔養

- 堆肥(五〇アール以下)
- (一等) 寺地春美(小栗)
- (二等) 神之田身次郎・高申主税
- 峰 義隆
- 三等以下一五人
- 堆肥(一ヘクタールまで)
- (一等) 園田栄(古里下)
- (二等) 園田勇助・平石 一・釜誠一郎
- 三等以下一五人

●早期水稲競争会グループ

- (一等) 鈴木段(大田武義・尻無ナル・大田貞右衛門)
- (二等) 牧内・探田
- 二期水稲競争会グループ
- (一等) 五郎松(吉野直義・植村トミ子・鮫馬シンノ)
- (二等) 飛松四
- 普通水稲競争会グループ
- (一等) 古里上(南 四郎・下沢

37年度総

阿久根小

昭和37年度総合表彰
小学校の講堂で盛大に
当日表彰を受けたの
に協力していただいた
ん始め、それぞれの分
161団体と419人で、と
労者も含まれています

嘉東・飯屋園重徳)

〔二等〕園田・改進

●堆肥品評会グループ

〔一等〕古里下(園田勇助・園田

長年・園田 栄)

〔二等〕瀬之浦下・永田上

●かんしよ製作会グループ

〔一等〕牧内(溝上政義・牧内重

春・神之田 寛)

〔二等〕飛松東・新町

●優良農業振興グループ

市四日クラブ(新坂泰典)・アサ



市長 阿久根市に
丹宗 忠

豊かな明るい

みなさま方の暖かいご支援に
より、ふたたびたいせつなみな
さま方の市政をおあずかりする
ことになりました。

わたくしは過去四年間、「す
べて市民みなさま方のための市

これからみなさま方の公僕
として、過去四年間を深く反省
しつつその体験をいかし、お聲
いたしました公約の実現に努
力したいと思います。

どうぞみなさま方も大阿久根
市建設のため、今までに倍しご
遠慮なくわたくしをゴッソタン
指導ください。そうして、共に
「豊かな明るい阿久根市建設」
のために邁進したいと思ます

大田富義

●農事協力者

南 幹雄・清水清秋・坂元文一

双津しず・下園 昇

●造林(しん炭林)

〔一等〕築瀬清広(田代下)

〔二等〕弓木野庄吉

●造林(間ぼつ)

〔一等〕寺下実人(かしの浦西)

〔二等〕餅越市蔵・茶縁経光

●幼令林(すぎ)

〔二等〕山崎 力(長野)

〔二等〕前田 勇・野中善吉

●幼令林(まつ)

〔一等〕山下秀一(かしの浦西)

〔二等〕山崎 力・平石竜右衛門

●幼令林(ひのき)

〔一等〕米次太次郎(米次)

〔二等〕加納秀正・田原義美

●竹林改良

〔一等〕鶴田可澄(田代下)

〔二等〕築瀬清弘 三等以下三人

●造林優良グループ

八郷・弓木野林業グループ

●道路の特等木佐木野

●市道愛護品評会

〔特等〕木佐木野

〔二等〕大淵川・古里・本之平礼

中野敷・飛松

〔二等〕仲仁田・牛之浜・川畑・

の場・尻無上・かしの浦西・松ヶ根



(表彰状を受ける子ども銀行)

長谷・佐淵

〔三等〕段・中村・永田上・永田

下・陳之尾・羽田・尻無下・瀬之

浦上・瀬之浦下・小瀬・八郷・笠

山・大尾・倉津・柳・大瀬・大谷

尾崎・山下馬場

商工水産関係

●優良水揚者(阿久根市漁協)

坂元万太郎・新崎 栄・上松市蔵

中島嘉徳・坂元庄蔵・倉津清吉・

倉津古栄・倉津栄吉・倉津正通・

倉津数衛・神之田実・能田乙次郎

洲崎太助・倉津新助・御手洗常吉

坂元蘭吉・長崎夏義

●優良水揚者(黒之浜漁協)

福浦宗四郎・州崎寛二郎・福浦親

福浦光栄・福浦利吉・播磨誠二・

懸野崎栄造・渡崎正美

●商店照明コンクール

市長賞 下路 武夫 (本町)

会頭賞 寺村 久 (本町)

九賞賞 御手洗ヤタエ (高松町)

教育委員会関係

●団体

婦人学級 長迫 婦人学級

青年学級 飛松 青年学級

子ども会 丸尾町子ども会

●個人功勞者

婦人会功勞者 丹 宗 ふじの

青年団功勞者 外戸口 政 則

市P運動功勞者 若 松 阪 二

一般社会教育 藤 依右衛門

●善行児童

若松カズエ(新町・阿中卒)

●感謝状

元阿久根小学校長 広瀬 涼

元尾崎小学校長 野崎 稔雄

元準人小学校長 麻生 実夫

●貯蓄部門

阿久根漁協婦人部貯蓄組合浜支部

新町婦人会貯蓄組合

阿久根小学校子ども信用協同組合

山下小学校子ども郵便局

西目小学校子ども郵便局

大川小学校子ども郵便局

●永年区長勳章者

松元 功 (浜町)

●永年保護司勳章者

江野 園家 (折口)

牛之浜林矢 (牛ノ浜)

桐原 静治 (大丸町)

●三笠町農協理事で再建功勞者

古村 巳利

第二回臨時市議会

議長に坂元善文氏 助役は江良氏を再選

改選後初めての第二回臨時市議会は五月六日開かれ、議長副議長を始め各常任委員の委員長をえらび議案五件を審議しました。

副議長は平石氏

今度の議会は選挙後初めての議会であるので、最年長議員の根庄右衛門氏が臨時議長となり、議事が進められました。

また各議員の常任委員を決定、各正副常任委員長をつぎのとおり選出して議会構成を終わりました

まず全議員の投票により、議長に坂元氏がまがり、ついで新議長にかわり、副議長に平石正美氏が投票によりえられました。

- ◎総務委員会
委員長 早水千秋
副委員長 黒崎定男
- ◎建設委員会
委員長 堀山庄吉
副委員長 浜崎金次郎
- ◎経済委員会
委員長 川路利成



議長に
坂元善文

わたくしは、このたびはからずも阿久根市議会議長に就任することになりました。

もとよりその器ではないと思えますが、この大任をお受けした以上、いままでの政治経験を

いかし、みなさま方の信頼と付託にこたえるために、市議会は是々非々の立場から、議決機関としてその本分をじゅう分發揮するよう努力したいと思っております。この四カ年当阿久根市にとつては、その発展の基礎となる大問題が山積みしています。さいわいにして、市民のみならず、また同僚議員のみならず、またご指導により、これらの問題を打撃し、明るく住みよい阿久根市にしたいと思えます。

◎文教厚生委員会
委員長 中野忠
副委員長 上野重春

江良英千代氏は昭和三十八年五月十二日をもって任期満了となる



江良英千代氏は昭和三十八年五月十二日をもって任期満了となるので、丹宗市長はふたたび阿氏を助役として、議会の同意を求めました。

議会はこれに同意したので、ここに江良氏は助役として再選されることになりました。

監査委員に船元氏

議会選出の監査委員は平石氏でしたが、さる四月三十日をもって任期満了となっていたので、後任に船元金吾氏をえらび、議会は同意しました。

臨時出納立会人には末吉庄助氏、小原忠氏、森山勝市氏がえらばれました。

また議会選出の社会教育委員に早水千秋氏、上野重春氏がそれぞれえらばれました。

公平委員に松永氏

欠員中であつた公平委員会の委員に、本町の松永人志氏が選ばれました。阿氏は市内牛之浜出身で現在本町で医者を開業中の方です。また人権擁護委員の候補者として琴平町の横関氏はがえらばれま

した。阿氏は元陸軍法務大佐で、辯護士を開業中の方です。

鴻の墓地を移転

鴻の墓地は国道にそつた便利なところになりましたが、墓地としては適当な場所ではないと考えられていました。

こんどこの墓地を移転することになり、市長の専決処分で四〇万四千円をもって、移転敷地を購入したので、今議会に承認を求め、承認されました。

この国道わきの墓地あとには、子どもの遊園地をつくり、プラン・ヨ・鉄降・ジャンダルムなどが設けられる予定になっています。

事業所統計調査

七月一日

七月一日現在の状態について、昭和三十八年事業所統計調査が行なわれます。

この調査は会社・工場・商店・事業所・病院・学校・映画館・旅館・家庭内職などが行なわれているところなどすべての事業所が対象になります。

そうして、事業所の分布とその活動状態を明らかにするため、国が行なう基本的な調査です。

みなさま方の事業所に各調査員がまいりますので、どうぞ協力ください。税金などの資料には絶対使わないことになっています。

アユの解禁

池田義富さん
山田病院勤務

つりてんぐ待望の解禁日は全園だいたひ六月一日。当市の高松川では六月十五日となっています。

アユは香魚といわれるだけあって、その姿、色、香味ともに抜群です。

さて陰暦六月の呼名には田草月・風待月・常夏月・鳴神月・すすくれ月などありますが、「みなつき」がもっとも一般的なようです。

この節候としては、昔農家は陰暦の五月に小苗を植え終わり、この月にはいつて一番草、二番草などといわれる田の草もとり終わり、ますます農事の大本である稲作のたいせつな仕事はタミなとりつくしたとわいわけ、これが「みな月」と誤りつまったという説もあります。

もう一つは、この月が一年の中でもっとも曇りがきびしく、日照りが続くので、深山の石清水までかれつくすほどだから「水無月」という意味がちまつて、「みな月」となったという説があります。

お知らせ板

一円を貯金に

みなさんアルミの一円貨幣をご存知ですか。わたくしどもはともすると、これをおろそかにしがちです。

しかし、これも貨幣の単位として重要な役割を果たしているのです。飛行総額はすでに三十四億円近くに達しています。そうして、国民一人当たり三十五枚流通しているにもかかわらず、一部には不足しているとの声も聞かれます。

これは一円貨幣の大部分がみなさま方の手元に眠りに、一般家庭や職場の机の引き出しなどに放置されているためだろうと思われまます。大蔵省としても、このみなさま方のお手元に眠っている一円貨幣を、貯金などを通じて、流通過程にのせてくださるようお願いしています。

どうぞみなさん、一円貨幣をタンスや机の引き出しの中に眠らせておらずに、もよりの金融機関に貯金していただき。

家畜をたいせつに

夏は家畜の伝染病などが、もっともおおい季節です。たいせつな牛や豚などを病気から守るために予防衛生に注意してください。

もし家畜の様子がおかしいようであったら、すぐ獣医師の診断を受けるようにしましょう。

ちかごろ家畜だからといって、しろうと治療をしたために、たいせつな家畜がだいなしになった例もあります。

豚の去勢はもとより、獣医師法や薬事法などに違反する行為は、お互にしたり、してもらわないように心がけましょう。

飲料水を清潔に

大丸町の大田正幸さんは五月三十日なくなりました。ご遺族の千代さんは六月五日市の社会福祉協会をたずね、香典返しとして二万円をご寄付くださいました。

香典返し寄付

大丸町の大田正幸さんは五月三十日なくなりました。ご遺族の千代さんは六月五日市の社会福祉協会をたずね、香典返しとして二万円をご寄付くださいました。



自衛隊の市中行進

5月10日音楽隊を先頭に470人の自衛隊の市中行進が行われ、市役所前では市長などの観閲がありました。

これは熊本8師団下の熊本と国分の部隊で、大砲や機関砲など、車輛57台をもち、広報と機動演習をかねて来たものでした。



アンテナ

アンテナ = 特急さつま脱線 =

5月30日夜から31日の朝にかけて、阿久根地方に集中豪雨がありました。そのため、さつま大川と西方との間の鈴木段附近の東見島本線にガケくずれがあり、おりから通過した特急さつかが脱線しました。さいわい被害は少ないでしたが、近ごろ珍しい汽車事故でした。



(尻無にて尻丸シゲ子・ママさん)

はじめした雨季にはいりました。しかし、農家では一年中でもっとも忙しい時期です。

忙しいからといって、子どもを放っておかずによく面倒をみ、注意してください。川や溜りの水かさが増し、もっとも子どもにとり危険な季節です。

衣 六月は衣がえの月、すべてが夏ものにかわります。デパートやお店に夏ものが出そろい、特売などもよく行なわれま

す。安いからといって、出たとこ勝負の買い方は禁物で、やはりシッカリした衣料計画にもとづいて買物をするのがたいせつです。また間に合ひ物はなるべく市内で買うようにしましょう。

天候は悪くとも、はだ着だけは手まめに洗い、アイロンでかわかし、いつもさらっとした衣服をつきたいものです。

食 つゆ時は食欲が減退しがちですから、ビタミンの不足

を補うためにも、いろいろ工夫して献立をしましょう。

また細菌がはびこる時期ですから、食物の腐敗と中毒にはじゅう分注意してください。「もったいないから」といって、残りものは食べないように。共同炊事などにはとくに新鮮な材料を使ってください。

間には窓も押入れも放って風を通してください。

台所の戸だなは熱湯でふくなどすべてを清潔第一にしましょう。そうして、庭に排水路をついたり、家の周囲のぬかるみに石灰ガラなどをまいたりすることは、つゆの晴間の仕事です。

また、つゆあがりの暑さに備えて、窓の外に日覆いなどをつくるのも、男手で手伝ってもらいたい仕事の一つです。

農事メモ

早期水稲 植え付けが遅れたので、手入もおくれていることと懸念します。

長雨のため軟弱徒長して、イモチ病大発生のおそれがあるので、水銀剤を散布してください。また放枯病も中旬ごろから目立ってきますので、中旬以後はアソシン・モンゼット剤または水銀との混合剤の使用をおすすめします。

ウンカ類の発生も多くなりやすから、EPN・スミチオン・BHCで駆除してください。

普通水稲 葉が一枚出たら、晴れたおだやかな日をえらび、芽干しをしてください。スズメの害を受けるところは夜間干します。

その後はできるだけ浅水にして健全な苗を育て、苗取りの四日前に水を深く入れます。

今月の中旬から田植えが始りますが、中期水稲は一般に分株が少ないので、株数をふやすようにつとめてください。

除草剤のPCPやPCP派葉を
使用される方が多くなってきまし
たが、その取扱いはくれぐれも
注意してください。

かんしよ 中旬ごろまでが植付
けの適期です。今年も種イモが腐
つて、病気が出ているイモまで使
用しているのので、植付前にウズブ
ルの八百倍液に、ツルの根元を
殺し消毒してから植えてください
伸び過ぎのツルはできるだけツ
ル先苗を用いてください。

スイカとカボチャ 今月は
雨が多いため排水にじゅう
分気を配って、根腐れなど起きな
いように注意しましょう。無駄な
摘芽も出ますので早目に摘芽して
ください。

これからいろいろな病気が発生
しますので、排水、芽かきなどの
環境整備と薬剤による予防を徹底
しましょう。

またウリバニの幼虫(アカベ)の
発生時期でもあります。病害予
防にはダイセン類・銅水銀剤の四
倍液を、葉の裏面にスプレーし、
ウリバニ幼虫にはDDT乳剤四百
倍を株元に、それぞれ散布または
灌水してください。

とくに雨が多いため、開花前日
紙袋などで覆いをして、明朝八時
から九時までの間に交配し、雨に
打たれないようにして、落花防止
に努めてください。

みかん園 いよいよ本格的な
梅雨の時期になったので、局部的
に大雨が降ることも予想されます
大雨による土じょうの流亡を防
ぐために敷ワラを施してください
傾斜地では草生栽培を行なう方法
もあります。これは在末の雑草で
もよく、年間四から五回の草刈り

を行なってください。
ソウカ病の予防としては、果実
が大豆の大ききぐらいになったこ
ろ、ボルドー液の6-6式を散布
します。

赤ダニが発生した園では、ネオ
サッピランまたはテブオンの千倍
液をじゅう分に散布します。ボル
ドー液も併用もできます。

五月の中下旬に発生したヤノネ
カイガラ虫の防除は、本月下旬に
行ないます。

EPN乳剤の千倍液を散布しま
すが、この薬は有機リン製剤の一
種ですから、処理のとき、体と直
接薬剤をあげないように気をつけ
てください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。

天牛(カマキリ)の発生の時期
です。被害を前もって防ぐために
主幹に天牛被害防止剤の「ガンマ
ライト」を早目に塗って、防止
につとめてください。



「青面金剛」の石塔

阿久根のむかしむかし (30)

愛宕神社の青面金剛

協本の愛宕神社の境内に「青面金剛」と彫られた、高さ1メートルあまりの石塔がたっています。

これは今から 200年前の宝暦12年にたてられたもので、古老の話によると、初め協本小学校の裏(今の正門脇)にありました。当時この石塔にさわると、「悪風」に会うといつて恐れられ、小学校改築の際に今の愛宕神社の境内に移されたといいますが、昔「青面金剛」というのは、昔1人の坊さんが世の中の供養を受けられずに死にました。この坊さんの怨は人の精気や血肉を食う、悪い疫病の神となっていました。

しかし、この霊を慰めるために「青面金剛」を祭ると、さやくにこの悪い疫病や奇病をなおす神となる。と昔から信仰されてきました。

協本も昔から阿久根と共に、北薩の港として発展してきたところで、船の出入りにもなつて、悪い病気が、とくに疫病やはうそうのような病気が持ち込まれ、土地の人々はひじょうに悩まされたのでした。

こうしたことで、医学の発達していない昔は、その予防にはいろいろな「まじない」や信仰がされたので、この「青面金剛」も当時港の災端にたてて、悪疫が港に入る前に追払うとされたものです。

すなはちこの「青面金剛」の石塔は、悪疫の予防にたてられたものであると同時に協本港が当時外部との出入りが盛んであったことを、物語る遺物でもあります。

おくやみ(3月分)

山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香
山	江	佐	宮	松	尾	花	千	中	和	尾	石	大	有	宮	香